広報 のぼりべつ おしらせ

発行 48. 7. 1 No.31

登別市民憲章

親切をつくしきまりを
守って明るく住みよい
まちをつくりましょう

## 戸籍謄本、抄本の交付手数料が変わりました

戸籍法の一部改正により、戸籍謄本・抄本の交付手数料と閲覧料が七月一日から次のとおり変りました。

◎手数料は現行五十円が七十円に
・謄本・抄本各一枚
・記載事項証明書一通

◎証明書は現行四百円が五百円に
・婚姻・離婚
・養子縁組み・養子離縁
・認知

◎閲覧料は現行五十円が七十円に
・戸籍簿・除籍簿

## 消費者を守る論文募集

国民センターでは、消費者保護基本法制定五周年を記念して、次の要領により論文を募集しています。奮ってご応募ください。

テーマ

一、消費者保護のあり方

ここ数年間に、消費者のための施策や消費生活センターなどの施設の整備が次第に進んできておりますが、物価の上昇や、商品の安全性の問題、不適正な表示など、くらしをとりまくいろいろな問題について、あなたが消費者の立場からお考えになった消費者保護のあり方を自由におまとめください。

二、私の消費者運動

物価上昇に対する消費者の自衛、過大包装の追放や商品の安全性の追求など消費者運動も各地で活発に展開されておりますが、これらの運動に参加されてあなたが、お感じになったこと今後の課題などを自由にお書きください。

◎原稿

1、本文は四〇〇字詰原稿用紙十～十五枚程度

2、原稿には応募者の住所・氏名・職業・年令・電話番号を記載してください。

3、応募原稿はお返ししません。

◎締切り

昭和四十八年七月三十一日（当日消印有効）

◎送り先

東京都港区高輪三―十三―二十二 国民生活センター論文募集係

◎入選

特選 テーマ毎に一編 計二編
賞金十万円

佳作 テーマ毎に二編 計四編
賞金三万円

ほかに選外佳作、テーマ毎に五編程度に記念品を差し上げます（なお入選者の著作権は主催者に帰属します）

◎発表

月刊「国民生活」十一月号誌上で発表するほか、入選者には直接通知します。

## 七月上旬の予防接種

七月上旬の予防接種を次の日程によりおこないますが、つぎの点に注意してください。

・生ワクを飲んでから一カ月未満の子はBCGは受けられません
・体温は出かける前に計ってください。
・会場が混雑するので対象外の子供はつれてこないよう。
・日本脳炎は三才以上の道外旅行者のうち希望者。

◎日程および予防接種名

・ツ反 ― 七月三日、十日
・BCG
・三種混合 ― 七月五日、十二日
・ジフテリア
・日本脳炎 ― 七月十二日

◎時間 午後一時―一時三十分

◎実施場所 中央公民館二階ホール

## 赤ちゃん検診

市では、医師、保健婦、栄養士による赤ちゃん検診を、つぎの日程でおこないますので、母子手帳を必ず持参してください。

o対象児
昭和四十八年三月生
昭和四十八年四月生 の乳児

o内容
計測、診察、栄養指導

o用意するもの
変えオムツ・バスタオル・通知ハガキ

| 実施月日 | 受付時間 | 実施場所 | 対象地区 |
|---|---|---|---|
| 7月19日 | 12時00分～12時30分 | 鷲別公民館 | 鷲別町、上鷲別町、富岸町 |
| 7月18日 | 12時30分～1時 | 中央公民館 | 来馬町、川上町、鉱山町、札内町、輕別町 |
| 7月20日 | 12時30分～1時 | 登民会館 | 登別町、富浦町、札内町、中登別町、登別温泉町、カルルス町、上登別町 |

# 『明るい社会はあなたの手で』

## 非行少年、暴力防止運動にご協力を

犯罪のない明るい社会をつくることは、だれもがのぞむところですが最近は青少年の非行や、暴力事件が多く、国ではいろいろな施策を講じております。

しかしなんといっても皆さんのご協力が一番必要なわけです。

そこで今年も「七月一日から七月三十一日」まで、全国民に働きかけ「明るい社会はあなたの手で」運動をはじめることになりました。

◎**社会連帯で青少年の非行を防止しましょう**

一人の犯罪者がでると火災同様被害者はもとより周囲の人々や行政機関が大きな犠牲を払わなければなりません。自己の幸福と安定はその地域全体の「明るい住みよい」ことによってはじめて生れます。

たとえ青少年があやまちをおかしても、他人の子も、わが子も、社会の子として温かい心で見守り、将来への希望と自覚をもたせ更生させることが、これからの青少年の犯罪を防止し「明るい社会をつくる」ための大切な要因であります。

地域、学校、または職場でお互いに問題をとりあげ地域の犯罪予防のために努め「明るい住みよい街づくり」にご理解とご協力をお願いします。

## おとうさん　おかあさんへ 児童文学の講演会を行ないます

子どもによりよい読書をしてもらうには、どうしたら良いかと考えておられるおとうさん、おかあさん方へ、その一助になればと、登別市立図書館では、京都から花岡教授をまねき次のとおり、講演をおこないますので、多数ご参加ください。

○講演内容　「児童文学の方向」

◎講　師　花岡大学氏（京都女子大学教授、児童文学者）

◎日　時　七月十三日　午前十時から　一時まで

◎会　場　登別市立図書館

## 無料血液型判定と街頭献血をおこないます。

「転ばぬ先の杖」

献血は、十五才以上の方であればどなたでも気軽にすることができ三分間程でおわります。

こうして集められた血液は、重い病気やケガなどで手術する人の「命」を救うことになるのです。

一家に一人は献血をし、万一の災害に備えることが大切です。

不幸にして、手術を受けなければならないとき、献血手帳を提示しますと、赤十字血液センターでは優先的に血液を確保いたします

また、街頭献血とあわせて、自分の血液型いわからない方のために無料血液型判定を次のとおりおこないますので、多数お出かけください。

◎七月九日

・午前十時～十二時まで　登別支所前

・午後一時～三時まで　鷲別第一ストアー前

## セメントをあっせんしております

本格的な建築シーズンをむかえて、セメント不足に対処するため市では「セメントあっせん相談所」を開設します。

この相談所は、自家用の小口需要者に限り、一件について十袋を限度に販売承認書を発行し、販売業者を通して斡旋するものです。

セメントをご希望の方は市商工係までお申し込みください。

取扱要領

◎実施　七月一日から

◎窓口　市観光商工課商工係

◎対称　自家用小口需要者

◎数量　一件につき十袋（四十キログラム袋詰）

◎価格　市中価格で斡旋いたします。

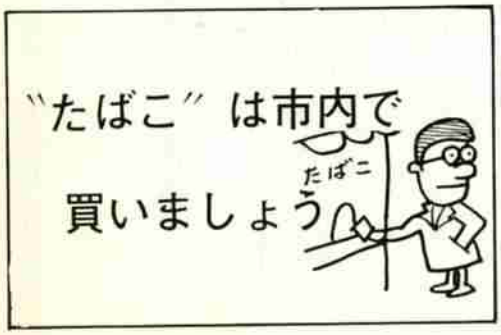
## ご寄付ありがとうございました

（愛情銀行へ）

山崎正一　幌別町　一〇〇〇〇円
土橋　賢　登別町　二〇〇〇〇円
幌別自衛隊三中隊一員　五一三六円
登別七町内婦人部　五〇〇〇円
佐藤仕出しセンター　二〇〇〇円
バールイ　来馬町　一六八五円
渋木埼子　幌別町　一五〇〇円

（物品寄贈）

室蘭民報社　学用品一七〇点
鈴木秀二　来馬町　衣類　一〇点
水口企業　〃　〃　八点
勝間百貨店　登別町　クノラッ　二五点
道コン主婦会　衣類　一〇〇点
宮城履物店　登別町子供長ぐつ五足
西来馬町　衣類　五点
古井アイ子　温泉町　衣類五〇点
高松兼三郎　来馬町　衣類一〇点
保崎幸子　〃　〃　五点
高田勝三郎　〃　〃　二〇点
中川　実　〃　〃　三〇点
戎川保定　〃　〃　五点
小倉　貢　登別町　〃　二〇点
有坂丁孝　〃　〃　八四点
武藤十喜　温泉町　〃　一〇〇点
苟田行雄　登別町　ランドセル　一個

（古切手寄贈）

上田商会、上田商事　五六二〇枚
登別専門店会　来馬町　一四〇〇枚
待丸虎太郎　鷲別町　五三八枚
室蘭ブロック建設　三五〇枚
山口明美　上鷲別町　一六五枚
青年ボランティアクラブ　一五八〇枚
幌別西小学校　五二〇枚
木村ノブ　来馬町　七〇〇枚
伊藤電機商会　幌別町　五三〇〇枚
草野艶子　来馬町　九八〇枚
宗木正夫　来馬町　九〇〇枚